

【同志社大学 新入学生向け】

2024年度 日本学生支援機構奨学金 予約採用候補者の方へ

学生生活課



進学時の手続きについて

このスライドでは、
日本学生支援機構奨学金予約採用候補者が、日本学生支援機構貸与型奨学金・
日本学生支援機構給付型奨学金（修学支援新制度による給付）を受給するため
に必要な進学時の手続きと、修学支援新制度による同志社大学授業料減免
を受給するために必要な手続きについて記載しています。
希望者は次の2つの手続きを行ってください。

I. 必要書類の提出

II. 「進学届」の提出（インターネットによる入力・送信）

その他の注意事項

I. 必要書類の提出

提出方法

4月22日（月）（必着）までに、通学校地の学生生活課宛に郵送にて必要書類を提出してください。
（必要書類は次頁以降参照）

※郵送方法は指定しませんが、配達記録が残る方法が望ましいです。

【今出川校地】

〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入
同志社大学 学生生活課宛

【京田辺校地】

〒610-0394 京田辺市多々羅都谷1-3
同志社大学 学生生活課宛

提出するもの（その1）

①は全員、②③は該当者のみ。

【全員】

- ①令和6年度大学等奨学生採用候補者決定通知（進学先提出用）
※令和5年度のものは無効です（有効期限切れ）。
※2通ある場合は発行日付の新しい方を。

この通知は、進学後の手続きに必要な重要なものです。紛失しないよう大切に保管してください。

令和6年度大学等奨学生採用候補者決定通知【提出用】

令和5年10月16日

登録番号 9999901-100-00999
学年等 3年 10組
出席番号 A00001
氏名 学校用 見本 (あ つかの まい) 様
* 99999901 #5999999

交付書類コード=F
※コードにより交付される書類が異なります。封筒の裏面にてご確認ください。

独立行政法人日本学生支援機構

1. 申込内容及び選考結果

申込内容	奨与奨学金			
	第1希望	第2希望	第3希望	大学等奨学生採用奨学金
希望する	採用奨学金	第一種奨学金	第二種奨学金	希望する

選考結果	採用奨学金	奨与奨学金		
	候補者決定 支援区分：第1区分	第一種奨学金	第二種奨学金	採用奨学金
出願、在学要件	○	○	—	—
要請に関する要件	○	○	—	—
学費減額・学特減額に関する要件	○	○	—	—
応募資格に関する要件（奨学生採用奨学金）	○	○	—	—
在学継続の要件	○	○	—	—

※1. 採用奨学金とは、第一種奨学金・第二種奨学金の他に奨与奨学金とはなりません。
 ※2. 「1」は要件「自給自足型」に該当し「2」は要件「自給自足型」に該当しないことにより、奨与奨学金の申込内容が変更されることがあります。
 ※3. 「1」は要件「自給自足型」に該当しないことにより、奨与奨学金の申込内容が変更されることがあります。
 ※4. 「1」は要件「自給自足型」に該当しないことにより、奨与奨学金の申込内容が変更されることがあります。

2. 採用候補者となった奨学金の内容について

利用条件	採用奨学金 (奨与奨学金) (奨与奨学金)	第一種奨学金 (奨与奨学金) (奨与奨学金)	第二種奨学金 (奨与奨学金) (奨与奨学金)	大学等奨学生採用奨学金 (奨与奨学金) (奨与奨学金)
利用条件	支援区分：第1区分 社会的支援を必要とする人	学費負担軽減 可 競争型奨学金 対象		日本学生支援機構の「奨与奨学金」の申込 不要
申込時の 選考内容	奨与奨学金	学費負担	月額120,000円	一律500,000円
		所得連動返済方式	定額返済方式	定額返済方式
		借入保証	人的保証	人的保証
			利率優遇し方式	利率優遇し方式

※1. 採用奨学金の申込は、奨与奨学金の申込と同時に実施されます。奨与奨学金の申込内容が変更された場合は、採用奨学金の申込内容も変更する必要があります。また、採用奨学金の申込内容が変更された場合は、採用奨学金の申込内容も変更する必要があります。
 ※2. 採用奨学金の申込は、奨与奨学金の申込と同時に実施されます。奨与奨学金の申込内容が変更された場合は、採用奨学金の申込内容も変更する必要があります。また、採用奨学金の申込内容が変更された場合は、採用奨学金の申込内容も変更する必要があります。
 ※3. 採用奨学金の申込は、奨与奨学金の申込と同時に実施されます。奨与奨学金の申込内容が変更された場合は、採用奨学金の申込内容も変更する必要があります。また、採用奨学金の申込内容が変更された場合は、採用奨学金の申込内容も変更する必要があります。
 ※4. 採用奨学金の申込は、奨与奨学金の申込と同時に実施されます。奨与奨学金の申込内容が変更された場合は、採用奨学金の申込内容も変更する必要があります。また、採用奨学金の申込内容が変更された場合は、採用奨学金の申込内容も変更する必要があります。

【注意事項】
 ①. 本通知に添付されている「採用奨学生採用候補者のしおり」又は「奨与奨学生採用候補者のしおり」を必ず読んでください。
 ②. 国内大学等奨学金は、奨与奨学金の申込と同時に進学先に提出し、期限内に手続きを完了してください。
 ③. 海外大学等奨学金は「奨与奨学生採用候補者のしおり」のページに就いて手続きを行ってください。

提出するもの（その2）

【該当者のみ】

②給付奨学金の採用候補者で、自宅外通学の者

1. 【給付様式35】「通学形態変更届（自宅外通学）」
（フォームは下記URLを参照してください。）

https://www.doshisha.ac.jp/scholarships/latest_information/for_faculty.html#yoyaku

※「進学届入力日」は空欄のまま提出してください。

2. 自宅外通学であることの証明書類
（賃貸借契約書等 1. の指示に従って提出すること）
※書類の右上に学籍番号と氏名をエンピツ書きしてください。

提出するもの（その2）

【該当者のみ】

- ③入学時特別増額貸与奨学金希望者で、入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について決定通知に「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印字がある者
- ・「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」
 - ・融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー
※書類の右上に学籍番号と氏名をエンピツ書きしてください。

※入学時特別増額貸与奨学金について（入学後の申込の受付）

予約採用申請時に入学時特別増額貸与奨学金を希望しなかった貸与奨学金候補者が、その後の生活状況等の変化により進学後に入学時特別増額貸与奨学金が必要となった場合は、個別に申込を受け付けます。

希望者は、入学後速やかに学生生活課に来室あるいは電話で相談してください。

令和6年度大学等奨学生採用 候補者決定通知（進学先提出用）裏面の記入

■油性ボールペンで記入すること。
（鉛筆や消えるタイプのペンは不可）

■本人控は切り離し、自分で保管。
進学先提出用のみ提出。

■学籍番号（学生ID）は、「入学前サポートサイト」で確認してください。
（3月29日（金）10:00～）
学籍番号欄には、学生ID（10桁の番号）を記入。

■下宿生の場合、下宿先住所を記入。

■電話番号は、本人の携帯電話の番号を記入（固定電話がない場合は、「電話番号」の欄は記入不要）。

【(国内大学等進学用) 進学後記入欄】

学籍番号				
学部・学科				
(フリガナ)				
氏名				
進学先の進学先(本人)	住所	〒	携帯番号	携帯電話番号
			-	-

1. 奨学金振込口座について（全員次の□にチェック）

採用候補者本人名義の普通預金（通帳貯金）口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について（給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの□にチェック）

進学届にて「自宅通学」を選択します（入学月より自宅通学となるため）。

進学届にて「自宅外通学」を選択します（入学月より自宅外通学となるため）。
については、進学先の学校へ入学月において自宅外通学であることの証明書類を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金
（入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印字がある人は、次のどちらかの□にチェック）

入学時特別増額貸与奨学金を利用します。
については、本紙に次の2点の書類を添えて提出します。
① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」（本通知に同封の様式）
② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー
（任意ではがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。）

入学時特別増額貸与奨学金を辞退します（必要書類が揃えられなかった場合を含む）。
については、インターネットによる進学届提出時に、併せて辞退の手続きを行います。

(2) 保証制度（「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの□にチェック）

連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合格することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。

進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します（条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む）。

令和6年度大学等奨学生採用 候補者決定通知（進学先提出用）裏面の記入

1. 奨学金振込口座について
全員チェック。

2. 給付奨学金について
給付奨学金の採用候補者となっている方はいずれか1つにチェック。
自宅外通学を選択した方は、【給付様式35】「通学形態変更届」と「自宅外通学であることの証明書類」を一緒に提出。

【(国内大学等進学用) 進学後記入欄】

※海外大学進学者は使用しません。

学籍番号			
学部・学科			
(フリガナ)			
氏名			
進学後の 連絡先 (本人)	住所	〒	
電話番号		携帯 電話番号	

1. 振込振込口座について (金庫次の□にチェック)

採用候補者本人名義の普通預金(通常貯金)口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの□にチェック)

進学届にて「自宅通学」を選択します(入学月より自宅通学となるため)。
 進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学月より自宅外通学となるため)。
 ついては、進学先の学校へ入学月において自宅外通学であることの証明書類を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金
 (入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印字がある人は、次のどちらかの□にチェック)

入学時特別増額貸与奨学金を利用します。
 ついては、本紙に次の2点の書類を添えて提出します。
 ① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)
 ② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー
 (任意はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します)。

入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(必要書類が揃えられなかった場合を含む)。
 ついては、インターネットによる進学届提出時に、併せて辞退の手続きを行います。

(2) 保証制度 (「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの□にチェック)

連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合格することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。
 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む)。

令和6年度大学等奨学生採用 候補者決定通知（進学先提出用）裏面の記入

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金

表面の入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローンの申込」：**必要**」と印字がある人

増額貸与を利用する場合：

「**利用します**」に**チェック**を入れ、

① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」

② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー

を一緒に提出してください。

【(国内大学等進学者用) 進学後記入欄】

※海外大学進学者は使用しません。

学籍番号				
学部・学科				
(フリガナ)				
氏名				
進学後の連絡先(本人)	住所			〒
	電話番号	-	-	携帯電話番号 - -

1. 奨学金振込口座について (全員次の□にチェック)

採用候補者本人名義の普通預金(通算貯金)口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの□にチェック)

進学届にて「自宅通学」を選択します(入学月より自宅通学となるため)。

進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学月より自宅外通学となるため)。

については、進学先の学校へ入学月において**自宅外通学であることの証明書類**を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金

(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込」必要と印字がある人は、次のどちらかの□にチェック)

入学時特別増額貸与奨学金を利用します。

については、本紙に次の2点の書類を添えて提出します。

① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)

② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー

(圧着しがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。)

入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(必要書類が揃えられなかった場合を含む)。

については、インターネットによる進学届提出時に、併せて辞退の手続きを行います。

(2) 保証制度 (「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの□にチェック)

連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が**日本学生支援機構の定める条件に合致すること**を確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。

進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む)。

令和6年度大学等奨学生採用 候補者決定通知（進学先提出用）裏面の記入

3. 貸与奨学金について (2) 保証制度

貸与奨学金の採用候補者で、「人的保証」を選択している奨学金がある人（裏面の保証制度の欄に印字）は、どちらかの□にチェック。

【(国内大学等進学用) 進学後記入欄】

※海外大学進学者は使用しません。

学籍番号					
学部・学科					
(フリガナ)					
氏名					
進学後の 連絡先 (本人)	住所	〒		〒	
	電話番号	-	-	携帯 電話番号	- -

1. 奨学金振込口座について (全員次の□にチェック)

採用候補者本人名義の普通預金（通常貯金）口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの□にチェック)

進学届にて「自宅通学」を選択します（入学月より自宅通学となるため）。

進学届にて「自宅外通学」を選択します（入学月より自宅外通学となるため）。
 ついては、進学先の学校へ入学月において自宅外通学であることの証明書類を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金
 (入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印字がある人は、次のどちらかの□にチェック)

入学時特別増額貸与奨学金を利用します。
 ついては、本紙に次の2点の書類を添えて提出します。
 ① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)
 ② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー
 (圧着しがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。)

入学時特別増額貸与奨学金を辞退します（必要書類が調えられなかった場合を含む）。
 ついては、インターネットによる進学届提出時の「進学先提出用」で辞退の手続きを行います。

保証制度 (「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの□にチェック)

連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合致することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。

進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します（条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む）。

候補者に決定後、改氏名を承認された方

候補者に決定後、改氏名を承認されて
「変更承認通知」を受け取っている場合は、一緒に提出してください。

Ⅱ. 「進学届」の提出 (インターネットによる入力・送信)

令和6年度大学等奨学生採用候補者決定通知 提出後の手続きについて

採用候補者決定通知が学生生活課に到着した日（土日に到着した場合は翌月曜日）の夕方以降に

Microsoft 365(Outlook)のメール（大学が付与したアドレス宛）

メールは入学後に確認可能です。
4月1日（月）10時～入学前サポートサイトで、
Microsoft365を使用するためのユーザID・パスワードを確認してください。

に「進学届提出用ユーザID・パスワード」等をお送りします。次頁以降に記載の手順により、

期限までにインターネットで「進学届」を提出してください（進学届提出用ホームページアドレスにアクセスし、識別番号：ユーザーIDとパスワードでログイン）。

Microsoft365（Outlook）メール（大学付与アドレス）の確認方法

- ・ 本学が提供する各種システムを利用するために必要となるユーザIDとパスワード（初期値）を通知する「ユーザID通知書」は、4月1日（月）10時以降に入学前サポートサイトにて確認できます。
- ・ メールアドレスは「ユーザID通知書」に記載されているものです（doshisha.ac.jp）。
- ・ Microsoft 365（大学ホームページ「在学生の方」からアクセス可）で本学が付与したメールアドレスを利用できます。

令和6年度大学等奨学生採用候補者決定通知 提出後の手続きについて

●インターネットによる「進学届」の提出が必要

採用候補者決定通知を提出しても、
進学届を提出しなければ、決定通知に記載のすべての奨学金は、
辞退したのものとして取り扱われます。

入力期限：4月24日（水）

奨学金振込日：5月16日（木）に4・5月分の奨学金振込。
以降、毎月振込。

インターネットによる進学届の提出・注意事項

- 進学届入力下書き用紙を下記URLからダウンロードし、印刷してください。

https://www.doshisha.ac.jp/scholarships/latest_information/for_faculty.html#yoyaku

- 進学届入力下書き用紙に下書きをしてから、インターネットで入力してください。入力開始から30分以上経過すると、**タイムアウト**となり、最初からやり直しになります。
- 進学届の提出を行ったあとは、インターネットによる修正は**できません**。入力を間違うとその後の修正手続きが煩雑となるため、必ず下書きをしたうえで、入力してください。例年、生計維持者・保証人の住所と生年月日を間違うケースが非常に多く発生しています。
- 「**進学届の提出（高校等で予約済みの人）**」を選択してください。ボタンの押し間違い、IDやパスワードの入力間違いに気をつけること。（IDは半角英数字のみ、**全角は×**。パスワードは**大文字・小文字の区別**が厳密に要求されます。）
- 人的保証の場合、連帯保証人・保証人の住所欄は、**印鑑登録証明書に記載の住所（住民票と同じ住所）**です。

インターネットによる進学届の提出・注意事項

■振込口座はあなた（申込者本人）名義の普通預金口座です。

父母名義の口座では振込不可です。

※農協、信託銀行・外資系・ネットバンク等は不可

※長期間利用していない口座は避けてください。

口座を正しく入力しないと振込みは開始されません。

例年、振込口座の入力間違いにより奨学金の初回振込が大幅に遅れるケースが非常に多く発生しています。下書き用紙の注意点をよく読み、慎重に入力してください。

インターネットによる進学届の提出・注意事項

■ 給付奨学金で、当初申し込んだ内容から変更できる項目
→採用候補者のしおり（P. 9参照）

- ・ **貸与奨学金のみ辞退（一部辞退）**

給付と貸与の両方について候補者となっているが、貸与の一部またはすべてを辞退したい場合。ただし、一度辞退すると、その取消はできません。

- ・ **あなたの生年月日**
- ・ **生計維持者情報**

インターネットによる進学届の提出・注意事項

■貸与奨学金で、当初申し込んだ内容から変更できる項目

→採用候補者のしおり（P.10参照）

・複数の奨学金の中で一部奨学金のみ辞退

第一種と第二種の両方について候補者となっているが利息のつく第二種を辞退したい場合。ただし、一度辞退すると、辞退を取り消すことはできませんので十分にご注意ください。

・あなたの生年月日

・貸与月額（ただし、検討は慎重に！）

第一種奨学金の採用候補者の方で、採用候補者決定通知に「(最高月額利用不可)」と記載がある場合、最高月額は利用できません。

・入学時特別増額貸与奨学金の貸与額（採用決定者のみ）

・利率の算定方法

・返還方式

・保証制度（人的保証or 機関保証）

・生計維持者情報

その他の注意事項

インターネットによる「進学届」手続き後のスケジュール

初回振込以後に、大学から父母住所宛に
採用通知を発送します。

→5月中旬～6月上旬に**採用関連書類**を発送。

貸与奨学金採用者は返還誓約書等を提出していただきます。

(未提出の場合は**採用取消**)

採用のお知らせは、Microsoft 365のメール（大学付与のアドレス宛）にも送付します。

予約採用候補となっていない奨学金を希望する場合

- ・ 給付のみ申し込んで候補者となったが、貸与も必要な場合。
- ・ 貸与のみ申し込んで候補者となったが、給付も必要な場合。
- ・ 貸与の候補者となり、
 - 第二種に予約採用が決まっているが、第一種に移行したい場合or第一種も併用したい場合。
 - 第一種に予約採用が決まっているが、第二種も併用したい場合
- ・ 多子世帯の方または理工系学部（文化情報学部、理工学部、生命医科学部）に進学する方のうち、予約採用で給付奨学金に採用されておらず、在学採用への申込みを希望する場合。

→入学後に必要な奨学金を出願してください。

4月1日（月）より出願受付開始、5月7日（火）出願締切（郵送、消印有効）。募集要項等、詳細は大学公式サイト内の「奨学金」のページを参照してください。

採用候補者決定通知に書いてある【採用候補者となった奨学金の種類】のとおりで良い場合は、**新たに出願する必要はありません。**

連絡はE-mailを使用します

奨学金に関する連絡は、Microsoft 365(Outlook)のメール（大学が付与したアドレス宛）に行います。

個人でお持ちのアドレス（Gmailやキャリアメール等）ではありません！

普段からE-mailを毎日チェックするクセをつけましょう。（スマートフォンアプリでメールの受信確認が行えますので、スマートフォンアプリのご利用を推奨します。）